

あじさいだより



令和3年 7月号



社会福祉法人晃宝会

特別養護老人ホームあじさい園

<http://www.aiisaien.or.jp/>

奈良の大仏さまは、華嚴宗のご本尊、この世をあまねく照らす仏様として、743年聖武天皇の発せられたみことにより造像がはじまりました。鑄造のための銅は499トン、メッキに使われた金は440キロ、日本国中から集められ、完成時は金色に輝いていたそうです。さて、その威大なる大仏さまの守護神として、東大寺南大門で東西に向かいあって立っておられる左右の仁王さま(国宝の金剛力士像)は、仏敵を退散させる最強の武器である金剛杵を持ち、今もなお私達を見守って下さっています。1180年南都焼討により南大門は全焼、現存の仁王さまは鎌倉時代1203年10月3日の開眼供養に間に合うように、同年7月24日から69日間造立、完成いたしました。1体につき3000個の部材からなるヒノキの寄木造り、高さ8・4m、重さは1体6・67トンです。

口を大きくあの形に開けている阿形像(西)は、運慶と快慶を中心とした熟練チーム、同時進行で造られた口をんの形で閉じている吽形像(東)は定覚(運慶の弟)と湛慶(運慶の長男)の若手チーム、総指揮は運慶・・・想像しただけでも当時の熱気が伝わってきます。阿形像の阿は宇宙の始まりをあらわし、力強い目鼻立ち、隆々とした筋肉、緊張感みなぎる手足の表現が特徴的、その上右手は大きくジャンケン「パー」、頭部のまげから舞い上がる布が強たくくましい中に華やかさを演出しています。

吽形像の吽は宇宙の完成をあらわし、眉をつり上げ、目を大きく見開き、腰を左にきゅっとくねらせ、右つま先をちよんとあげ、おとうさん指とおかあさん指でOKサインをしています。

仁王さまの指は樹木の年輪を指紋としたり、足には血管が浮き出るさまも。

本来であれば南向きの金剛力士像ですが、向かい合うことにより南壁を設置、雨風から長い年月御身を守られてきました。

荘厳なただすまいにいつ見ても圧倒され、奈良の歴史を肌で感じ、過ぎし日への感謝の気もちがあふれます。同時に守りたい歴史がここにあるという、明日への希望もあふれます。



抹茶プリンにあんこと桃をトッピング。

生クリームで仕上げると、この季節にぴったりの目にも涼しいデザートのできあがりです。皆さんで、賑やかに楽しく美味しく召し上がっていただきました♡



6/25 手作りおやつ抹茶プリンアラモード



7月行事予定

5日(月)~7日(水)物故者慰霊の日 7日(水)七夕祭

12日(月)26日(月)喫茶 25日(日)お誕生日会

☆お知らせとお願い☆

◎8月1日より各証書類が更新となります。

7月中旬に新しい証書が住所地に郵送されますので、なるべくお早めに郵送もしくは事務所窓口までお届け下さいますよう、お願いいたします。

- ・後期高齢者医療被保険者証(保護世帯以外の方)
- ・後期高齢者医療限度額適用

標準負担額減額認定証(お持ちの方)

- ・介護保険負担割合証(すべての方)
- ・介護保険負担限度額認定証(お持ちの方)

◎家族面会(ガラス越し・リモート)を再開いたします。おひとり月1回を目安にお電話にてご予約を承ります。

情勢により再度中止となる可能性もございますが、ご容赦ください。